

江南市まちづくり会議（分野別会議） 議事要旨

会議名	平成23年度第2回 第3分科会（都市生活基盤分野）
日時	平成23年10月21日（金） 午後5時30分～午後7時45分
場所	江南市役所 2階 大会議室
出席者	市民委員 能祖 優、藤田 泰雄、市川 七生、加藤 幸治、佐橋 浩昭、柴田 広美
	市職員 吉野 賢司、丹羽 鉦貢、小池 郁夫、沢田 富美夫、大森 淳一、鶴飼 俊彦
議題	1. 前回の議事要旨について 2. まちづくり評価シート及び目標達成状況について
資料	第1回 まちづくり会議（第3分科会）の議事要旨

◆ 会議結果 ◆

1. 前回の議事要旨について

- ・事務局より、第1回まちづくり会議（第3分科会）の議事要旨（資料）に基づき説明がありました。
- ・前回の議事要旨については、原案のとおり了承されました。

2. まちづくり評価シート及び目標達成状況について

〔柱3〕花と緑あふれる公園づくり

〔個別目標①〕都市公園等が整備され、日ごろから公園に歩いて行き、うるおいのある生活をしている

- ・青木川のみみず公園下流の堤防の上に背の高い雑草が生えており、子どもの安全上良くないので整備して欲しいとの意見があり、例年実施している「川と海のクリーン大作戦」では、平成23年度からみみず公園周辺でもゴミ拾い等を実施するが、青木川は県が管理しているので、県の方に草を刈ってもらえるように要望するとの説明がありました。
- ・市民1人当たりの都市公園面積が増えたのは良いが、最近公園を利用しない市民が多いので、より多くの人に公園を利用してもらえるようPRして欲しいとの意見があり、フラワーパーク江南等で行うイベントの支援をしたり、市民の方に地域の公園等の維持管理に関わってもらい、少しでも公園を身近に親しみを感じてもらえるよう、地域で管理していただく公園等を増やす活動を行っているとの説明がありました。
- ・フラワーパーク江南に行きたくても行けない人がいるので、巡回バスなどのアクセスを整備して欲しいとの意見があり、公共交通担当の課と連携して検討していきたいとの説明がありました。
- ・木曾川左岸近くの小学校ではフラワーパーク江南で校外学習を行っているので、今後より多くの学校で公園を利用した校外学習等を実施して欲しいとの意見がありました。

〔柱5〕浸水被害のないまちづくり

〔個別目標①〕河川等の改修整備と雨水抑制機能が強化され、浸水被害が軽減している

- ・飛高に新しい調節池が出来たにも関わらず、8月の豪雨で冠水したのはなぜかとの質問があり、第3次総合治水計画では52.4mm/hを想定しているが、8月の豪雨では132mm/hの記録的な雨が降ったので、対応出来なかったとの説明がありました。

〔柱6〕安心・安全な住環境の確保

- ・資料3・4に基づき、委員（土木建築課統括幹）より説明がありました。

〔個別目標①〕建築指導及び開発指導の民間組織との協働での取り組み

- ・建築確認申請をした物件のうち、実際に建物を見に行くのは何件くらいかとの質問があり、建物構造により中間検査を行い、完了検査においては全ての物件について行いますが、民間での建築確認割合が9割以上なので、実際に市役所が確認しているのは残りの1割程度であるとの説明がありました。
- ・各分野の目標達成状況の市民の主な取り組みの欄に、「地震防災に関心を持ち、地震防災の知識習得に努めました」と記述があるが、市民が防災の知識を習得するために、市役所で何か講座を開いたのかとの質問があり、無料耐震診断のPRなどは行ったが、特に講座は開いていないとの説明がありました。
- ・耐震補強について説明して欲しいとの意見があり、平成23年9月末現在、耐震診断を受けたのが2218件で、そのうち改修が必要と診断されたのが1845件、実際に改修を行ったのはその中の125件（6.78%）で、改修率が低いので、補助制度などを積極的にPRしていきたいとの説明がありました。
- ・補助金の限度額はいくらかとの質問があり、平成22年度までは60万円であったが、平成23年度は東北地方の震災の関係から30万円の上乗せ補助があり90万円になったので、今後も補助金が増えるよう要望していきたいとの説明がありました。
- ・耐震診断の診断実施済棟数の達成状況が平成22年度曇りであり、その理由を考えていかないといけないとの意見があり、ダイレクトメールや耐震診断ローラー作戦の実施により、診断実施済棟数が増えていたが、一定の成果が出たため平成22年度は少し伸び悩んでいた、平成23年度は失業者の方を雇用して戸別訪問を実施しているので、また申込件数が増える予定であるとの説明がありました。

- ・柱6の内容については、原案のとおり了承されました。

〔柱7〕健全な水道事業経営と安全な水の安定供給

- ・資料3・4に基づき、委員（水道課長）より説明がありました。

〔全体目標〕健全な経営と水道施設の整備が行われ安全な水道水が安定的に供給され、市民は安心して利用している

- ・安全な水が安定して供給されていると感じる市民の割合はほぼ100%に近いと考えていたが、平成22年度の実績値は86.4%であった。残りの方が不満を感じている理由は何かとの質問があり、市民満足度調査の結果であるので、理由ははっきりとは分からないが、メーターの口径によっては蛇口を同時使用すると水圧が下がり、水の出が悪くなる場合があるので、そのようなケースを不満に感じられることも考えられるとの説明がありました。

〔個別目標①〕水道事業が適正に運営され、健全な経営が行われている

- ・簡易水道組合との統合に向けた進捗状況について質問があり、認可区域に入ることへの同意はいただいているが、その次の段階の統合については了承していただけない組合もあるので、今後も協議を進めていくとの説明がありました。
- ・総収支比率の指標の市役所の取り組みの状況に「人件費の削減等を図り利益を確保した」との記述があるが、職員を削減することで市民に不便を強いたり、職員の心身の健康のことも考えれば、ただ職員を減らせばいいというわけではないとの意見があり、システム導入による設計積算の作業効率の向上や業務を外部委託することにより、職員の削減を行っているため、市民の方に不便を強いることはなく、さらなる職員の削減予定も無いとの説明がありました。

〔個別目標②〕水道施設が整備され、安定した水道水が供給されている

- ・江南市の水道は何割を地下水に依存しているのかとの質問があり、6割が地下水で、残りの4割が木曾川を水源とする県営水道から購入しているとの説明がありました。

- ・柱7の内容については、原案のとおり了承されました。

4. その他

- ・事務局から11月上旬以降に開催を予定しているまちづくり会議（全体会議）の日程が決定したため、日程の説明があり、加藤分科会長、柴田副分科会長、吉野まちづくり課長、小池土木建築課参事に出席のお願いがありました。

第1回まちづくり会議（全体会議）

開催日時：平成23年11月4日（金）午後1時30分～ 市役所 2階 大会議室

第2回まちづくり会議（全体会議）

開催日時：平成23年11月8日（金）午後1時30分～ 市役所 2階 大会議室

- ・事務局から分野別会議で委員の皆さんからいただいた意見をまちづくり評価シート及び目標達成状況に反映し、11月に開催されるまちづくり会議（全体会議）へ諮り、12月には議会へ提出し、最終的に来年の3月に「江南市戦略計画達成状況報告書」として市の広報やホームページで公表していくとの説明がありました。